

「物語の構造（作られ方）」を知りつ プレント

名前（ ）

今日は、物語の構造（作られ方）を知るために学習をしましょ。

実は、どんな物語にも決まった型があるのです。教科書の物語でも、アニメでもマンガでも映画でも同じ型があるので。今日は、そんな型をおぼえてこましょ。

その①

★ 主人公と中心人物

主人公

・・・物語の主役のこと。作品の題名になつてこなしが多い。



その②

変化する前の
中心人物

中心人物

・・・物語でもうとも大切な登場人物のこと。一番大切なところは、物語の最初と最後で気持ちや考え方が

変わる

こと。その

変化

を読みとるためには「読みの観点」が必要になつてきます。

※ 主人公と登場人物が同じときもあるし、ちがうときもある。物語」とに考えるのが大切。

★ 決まった型

どんな物語でも、中心人物の変化を次のように図で表すことができます。

物語が始まつてすぐの中心人物。あまりよくなない気持ちや様子であることが多い。（成長する前だけたりもする）

変化する前の
中心人物

きっかけ
になる出来事

読みの観点

この変化を読みとるための
読みの観点

変化した後の
中心人物

きつかけを通して変化した中心人物。変化前より、よい状態になつていることが多い。（成長した後だつたりもする）